

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

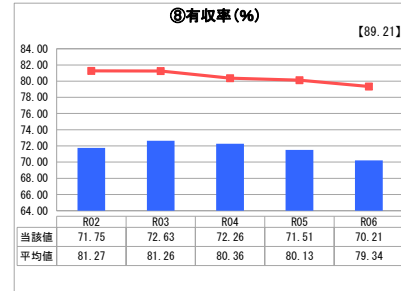
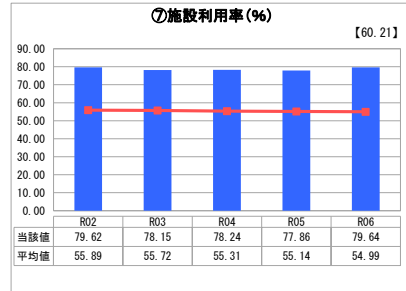
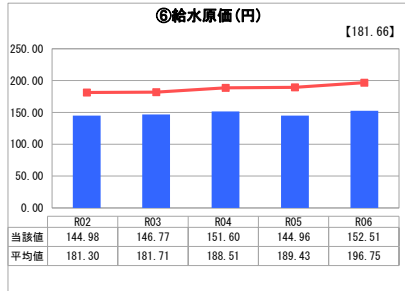
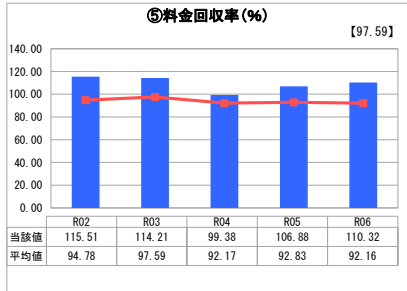
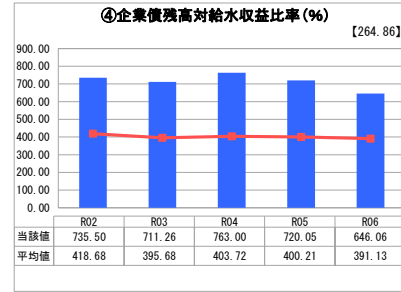
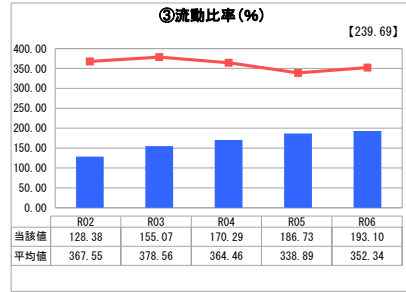
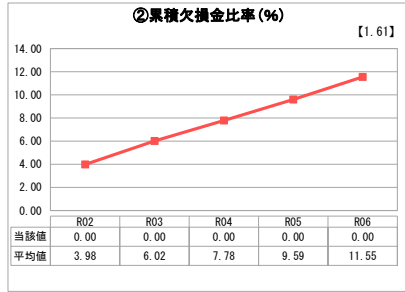
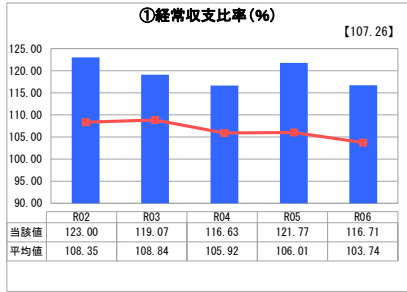
宮城県 国富町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	41.69	99.65	3,353	

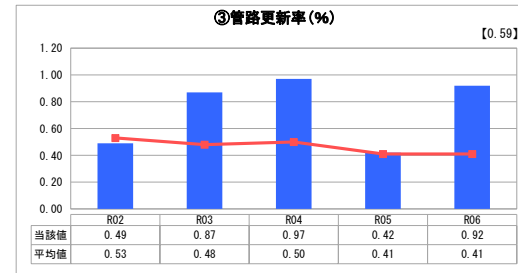
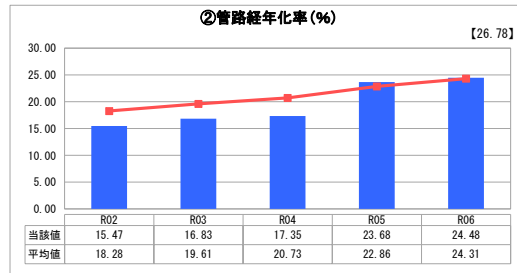
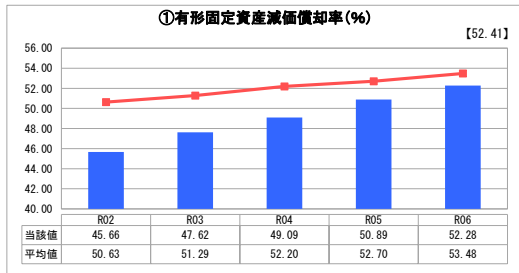
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
18,243	130.63	139.65
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
18,079	34.45	524.79

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は100%を超えています。さらなる経費の削減と適切な投資に努めます。  
 ②累積欠損は発生していません。  
 ③流動比率は類似団体の平均は下回っているものの、指標となる100%は超えており今後も増加する見込みとなっています。  
 ④企業債残高対給水収益比率は、令和4年度及び5年度にコロナ・物価高騰対策として水道料金の減額を実施したため、一時的に増加しましたが、今後は投資と料金設定のバランスにより減少していきます。  
 ⑤料金回収率は事業費用を給水収益で賄っている状況とされる100%を上回っております。なお、令和4年度及び5年度は水道料金の減額を実施しています。  
 ⑥給水原価は類似団体と比べて低い水準にあり、適正であると考えられます。  
 ⑦施設利用率は適正といえますが、⑧有収率が低い状況です。対策として、漏水多発地域の配水管の全面的な更新に加え、漏水多発地域以外においても漏水調査を計画的に行い漏水の減少に努めます。

### 2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は類似団体と比べて低い状況です。しかし②管路経年化率、③管路更新率で示されているとおり、今後も年々上昇していくことが予測できます。資金を有効活用し、計画的に施設の更新を行っていく必要があります。

## 全体総括

経営の健全性・効率性は比較的良好であるといえますが、有収率の低さが緊急の課題となっています。引き続き、先進的技術の導入等効果的な有収率対策に取り組み、災害及び事故に強い水道インフラ整備を進め、水道事業を持続可能なものとして次世代に引き継いでいきます。